

第35回

ARIHHP  
Human High Performance セミナー

2018年6月13日(水) 17:00 ~ 19:00

会場：筑波大学 5C606

世話人：藤井直人(2675) 参加費無料

※学外の方は事前の申込みが必要です。【メール】office@arihhp.taiiku.tsukuba.ac.jp

## 講演タイトル

# 「転ばぬ先の『杖』と『知恵』

—転倒リスクの評価技術の確立と

転倒メカニズムの解明を目指した研究展開—



藤本 雅大 博士

立命館大学スポーツ健康科学部 助教

日常生活の中で生じる転倒とそれに伴う深刻な外傷は、高齢者において要介護状態を招く主たる要因の一つであり、転倒予防は今の高齢社会において重要な社会的課題です。

転倒を防ぐには、身体に働く様々な種類の外乱に対して重心を安定に制御することが必要となりますが、それには多くの神経的・力学的な要因が関与しています。

本発表では、ヒトは「なぜ」転倒するのか? 「どのようにすれば」転倒を防ぐことができるのか? をテーマとして、ヒトのバランス制御に関する最新の知見をご紹介します。具体的には、バイオメカニクスの観点から「バランス」を評価する方法について概説したのち、「転倒メカニズムの解明(基礎研究)」と「転倒リスクの評価と改善(応用研究)」を主軸とした私のこれまでの研究活動と今後の展開について、関連する先行研究を交えながらご紹介いたします。



University of Tsukuba

主催 ●筑波大学体育系ヒューマン・ハイ・パフォーマンス (ARIHHP)  
●文科省特別経費プロジェクト  
ヒューマン・ハイ・パフォーマンスを実現する次世代健康スポーツ科学の国際研究教育拠点-最先端生命・認知脳科学の導入-

代表 征矢英昭(センター長 教授)  
連絡先 ARIHHP プロジェクト推進室 (GS1棟 202)  
E-mail office@arihhp.taiiku.tsukuba.ac.jp  
電話 029-853-6325/2671